

# 北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会  
 会長 赤坂 勝  
 札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)  
 電話 011-251-1551  
 F A X 011-251-0858  
 ホームページ www.hokusinkyo.or.jp  
 北海道障害者社会参加推進センター  
 電話 011-251-9302  
 毎月 25日発行  
 会員購読料(年) 90円 (会費を含む)  
 非会員 同 2,000円

## 平成27年度定時総会の開催

6月14日(日) 道民活動センタービルのにおいて、平成27年度定時総会が開催されました。

### 概要

当日は出席者34名、書面表決16名でした。  
 開会宣言の後、物故者への黙祷を捧げ、その後、赤坂 勝会長より挨拶がありました。



赤坂 勝 会長の挨拶

続いて、北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課 遠藤篤也主幹より祝辞をいただきました。



遠藤 篤也 主幹

その後の議長選出では、夕張身体障害者福祉協会 小林孝雄会長が選出され、資格審査報告・議事録署名人の明示に続いて、以下の議案の審議と報告が行われました。

### ◆第1号議案・第2号議案

平成26年度事業報告及び決算報告は、質疑応答の後、報告通り承認されました。

### ◆監査報告

伊東監事より、適正な処理がなされているとの監査報告がありました。

### ◆第3号議案・第4号議案

平成27年度事業計画及び収支予算(定款により報告事項)は質疑応答の後、原案通り承認されました。



質疑応答の様子

### ◆第5号議案

役員改選について 選考委員会において、理事、監事の候補者案を提出。その後満場一致により、理事、監事が就任しました。

その後の第2回理事会において決定した正副会長、常務理事は以下のとおりです。

- 会長 赤坂 勝 (重任)
- 副会長 堂前 文男 (重任)
- 常務理事 佐藤 秀司 (重任)
- 理事 泉 武信 (重任)
- 理事 若山 孝太郎 (重任)
- 理事 藤田 隆史 (重任)
- 理事 工藤 順子 (就任)
- 理事 古泉 利雄 (重任)
- 理事 松永 雅晴 (重任)
- 理事 工藤 公人 (重任)
- 理事 伊東 ミツ子 (重任)

### ◆その他(報告事項)

- (1) 第60回日本身体障害者福祉大会みやざき大会の開催報告
- (2) 平成27年度東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会団体長等会議の開催について
- (3) 第64回全道障害者福祉大会 会恵庭大会について
- 開催地の恵庭身体障害者福祉協会 鹿野 均会長より挨拶がありました。

(4) 第65回全道身体障害者福祉大会小樽大会について 平成28年9月25日(日)の開催が決定しました。以上をもって、無事閉会となりました。なお、平成28年度の定時総会は6月12日(日)を予定しております。

## 平成27年度東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会団体長等会議の開催

6月25日(木)26日(金)福島県福島市 ホテル福島グリーンパレスにおいて開催されました。



東北・北海道ブロック会議の様子

各団体から提出された日身連への要望事項並びに会議での提出議題等が審査され、それぞれ上程されました。

## 全道身体障害者福祉大会 第1回推進委員会の開催

6月18日(木)道民活動センタービルにおいて開催されました。



2時間以上にわたった第1回推進委員会の様子

今年度の全道大会の運営についての協議、及び会長表彰受賞者の選考について話し合わせ、自立更正表彰は24名の推薦のうち19名、援護功労表彰は12名の推薦から全員が受賞者に決定しました。

## 盲ろう者通訳・介助員養成講座の開催について

平成27年度盲ろう者通訳・介助員養成講座を以下のとおり開催いたします。

今年度の養成講座は、平成25年に厚生労働省より通知された「盲ろう者向け通訳・介助員養成カリキュラム」に基づき、必修科目42時間の講座を実施するものです。

### ◆開催日時

- 10月3日(土) 4日(日)
- 10日(土) 11日(日)
- 17日(土) 18日(日)
- 31日(土)

### ◆会場

全7日間 道民活動センタービル

### ◆受講対象者

養成講座の全ての受講が可能、20歳以上の方で、講座修了後、

通訳・介助員として登録し、在宅の盲ろう者の通訳・介助を担う意思があり、平日・土日・祝祭日に関わらず活動が可能である方。

### ◆定員

30名程度(選考の上決定します。)

### ◆受講料

無料(但し、テキスト等の自己負担約4,000円があります。)

### ◆申込み締切

8月24日(月)

### ◆申込み及び問合せ先

一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会  
 電話 011(251)1551  
 F A X 011(251)0858  
 ※当協会のホームページもご覧ください。

### ”北身協”で検索

## 平成27年度盲ろう者通訳・介助員養成講座カリキュラム(案)

| 日         | 時間            | 内容   |
|-----------|---------------|--|
| 10月3日(土)  | 9時40分～9時55分   | 開講式  |
|           | 10時00分～12時00分 | 講義 盲ろう者概論                                  |
|           | 13時00分～17時00分 | 講義・実習 盲ろう者疑似体験と基本的配慮                       |
| 10月4日(日)  | 10時00分～12時00分 | 講義 聴覚障がいの理解とコミュニケーションについて                  |
|           | 13時00分～15時30分 | 講義・実習 視覚障がいの理解と基本的移動介助                     |
|           | 15時30分～17時00分 | 講義・実習 弱視障がいの理解と基本的支援姿勢                     |
| 10月10日(土) | 10時00分～12時00分 | 講義・実習 盲ろう者のコミュニケーション技法と留意点(手書き文字・音声)       |
|           | 13時00分～17時00分 | 講義・実習 移動介助実習(平面移動・ドアの開閉・段差等)               |
| 10月11日(日) | 10時00分～11時30分 | 講義 盲ろう者の日常生活とニーズ                           |
|           | 11時45分～12時15分 | 実習 食事の場面(音声)                               |
|           | 13時00分～17時00分 | 講義・実習 盲ろう者のコミュニケーション技法と留意点(手話・触手話・接近手話・筆記) |
| 10月17日(土) | 10時00分～12時00分 | 講義 通訳・介助員の心構えと倫理                           |
|           | 13時00分～17時00分 | 講義・実習 盲ろう者通訳技術の基本・場面別移動介助技術                |
| 10月18日(日) | 10時00分～12時00分 | 講義・実習 盲ろう者のコミュニケーション技法と留意点(点字プリスタ)         |
|           | 13時00分～17時00分 | 実習 場面別移動介助実習                               |
| 10月31日(土) | 9時30分～11時30分  | 講義 通訳・介助員派遣事業とその業務                         |
|           | 12時30分～16時30分 | 実習 総まとめ～通訳・介助実習～                           |
|           | 16時30分～17時00分 | 閉講式  |

## 一般社団法人日本義肢協会会員

|  |   |  |  |   |   |  |  |  |   |
|--|---|--|--|---|---|--|--|--|---|
| <b>道北義肢製作所</b><br>旭川市五条通十二丁目<br>電話 〇一六〇二四一五三三番 | <b>岩見沢義肢</b><br>岩見沢市緑が丘四丁目二二二一九六<br>電話代表 〇一一二六二二一一一五五〇番 | <b>千葉義肢製作所</b><br>釧路市若草町七番二号<br>電話 〇一五四二二二一〇三八一<br>F A X 〇一五四二二二一九五八八番 | <b>美唄義肢製作所</b><br>代表取締役 松田清勝<br>美唄市東七条北四丁目七番九号<br>電話 〇一一二六六二一〇九三一番 | <b>協和義肢製作所</b><br>岩見沢市三条西八丁目 電話代 〇二六二二二二七三九番<br>旭川市十条通り九丁目 電話 〇一六〇二四一〇三三四番<br>転送電話 三二一八六六五番 | <b>田村義肢製作所</b><br>札幌市中央区北四条東五丁目<br>電話 〇一一二〇二二七七七番<br>帯広市大通南十五丁目二十番地<br>電話 〇一五五二二七二四八番 | <b>馬場義肢製作所</b><br>函館市豊川町一五の二 〇一三八三二二六五番<br>札幌市北区太平七条二丁目 〇一一二七四一三〇三番<br>室蘭市母恋北町一三の六 〇一四三三二二五二九番<br>釧路市富土見一五の九 〇一五四四一三五四六番 | <b>河笠義肢製作所</b><br>小樽市長橋四丁目七番二十九号<br>電話 〇一三四二二一三〇四二番<br>〇一三四三三二一七〇〇二番 | <b>野坂義肢製作所</b><br>札幌市中央区南三条東四丁目<br>電話 〇一一二二二二一四〇六番 | <b>札幌義肢製作所</b><br>代表取締役 関 喬<br>札幌市中央区南三条西六丁目<br>電話代表 〇一一二二四一〇九八六番 |
|--|---|--|--|---|---|--|--|--|---|

「1」協力を「1」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、北身協の運営に役立っております。

### 平成27年度道新コスモス 奨学金運営委員会の開催

6月11日(木)道民活動センタービルにおいて、7名の委員が出席のもと開催されました。



赤坂 勝 委員長の挨拶のようす

最初に平成26年度決算報告があり、続いて平成27年度予算案、及び奨学生の選考について協議されました。

### 猿払村の菅野さん 「今年の漢字書道展」

猿払村身体障害者福祉協会会員の菅野 吉男さん(91)が5月18日から22日まで宗谷合同庁舎道民ギャラリーで「今年の漢字書道展」を開きました。



### 「菅野さんの手記より」

この漢字のキツカケは今年から25年前に遡ります。私は旅が好きで時々一人旅に出かけますが、青森で仙台の女性二人と出会い、20年の長い間お互いに文通をしながら交流を続けておりました。

ある日、仙台の女性から平成23年2月15日にお会いしたと入電があり、その日の出発を予定していましたが、またまた入電で、3月13日に変更してほしいということでした。

3月13日に会うので11日に札幌へ出て、苫小牧からの船を予定していましたが、その時、3月11日、札幌へ出かける3時間前の2時45分、東日本大震災となり、被災したであろう仙台の女性のこと、心配でしたが、連絡がつかず音信不通のまま、12月になってしまいました。

そんな時、12月13日付の新聞に「今年の漢字」とあり、見出しの記事には「絆」と出ていました。

その時、「これを今後の生きがいとしよう」と思い、スクラップを始めたのが、この「今年の漢字は？」を作ろうと思ったキツカケです。

それ以降、昨年まで4年間スクラップをし、私の人生終わるまで集めようと思っていた矢先、昨年の北海道身障者新聞に過去19年分が出ているのを見て、頭の活性化にも良いと思い、色々な方のお手伝いを頂きながら1ヶ月とちよつとを掛けてこれを作りました。

最後になりましたが、お手伝いを頂いた方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

菅野 吉男

写真と手記は、猿払村身体障害者福祉協会(須藤 久子会長)から送られてきたもので、他にも昨年、菅野さんが普通列車で570キロの一人旅をしたことや、エリモシヤクナゲを40年に亘り育て続けていることを掲載した地元紙が同封されていました。

当協会では当初、全道身体障害者福祉大会恵庭大会において、菅野さんの力作の展示を計画していましたが、美術品の取扱いが難しいこと、非常に貴重な財産であることを考慮すると、大会での展示を断念せざるをえなく、当紙面にて紹介いたしました。

元気に活躍されている菅野さんの、ますますのご健勝をお祈りいたします。

JRジパング倶楽部特別会員の案内

JRジパング倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の時は、特急券等を2割〜3割引きで購入することができます。

【入会資格】  
身体障害者手帳をお持ちの男性60歳・女性55歳以上の方  
年会費 1,350円  
(入会金はありません)

【割引除外期間】  
4月27日〜5月6日  
8月11日〜8月20日  
12月28日〜1月6日

【新規会員】  
初回〜3回目↓2割引  
4回目〜20回目↓3割引

【更新会員】  
初回から3割引  
ジパング手帳のお届けは、お

申込から2〜3週間程度の時間が必要となりますので、予めご了承ください。

尚、更新手続きは1ヶ月前から可能です。期限を過ぎますと、割引率が新規会員扱いになりますので、お早めに更新手続きをお願いします。

申込・お問合せ先  
各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会  
電話 011(251)1555  
FAX 011(251)0858



会員手帳  
更新会員(左:色は緑)と  
新規会員(右:色は赤)

### 障がい者一〇番

道内全域の障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。

電話 011(252)1233  
FAX 011(252)1235  
弁護士相談  
第4週の火曜日(要予約)  
※札幌市内の方は「札幌あんしん相談」  
電話(633)1313の利用  
をお願いします。

### 文芸

#### 俳句

豊浦町 斎藤 恵子  
啓蟄やヒル取り壊す鉄のつめ  
囀や四方の風より拾ひけり

下川町 平 義信  
人影のあらばたがやし鄙の里  
麗かや笑み迎へる前投票  
はやノ六号暴れきたるか五月端  
滝川市 菅原 信子  
芝踏んでパークゴルフの楽しさよ  
山合いの大地の恵太古の湯  
秩父別バラ咲き誇るカロスの丘

短歌  
増えすぎの鹿による害多発なり  
人は減りゆく道東の地に  
寒き夜に悲しみ誘ふ虎落笛  
骨折あとの古傷痛む  
急増の車時代のスピード化  
交通事故死のニュース続出  
石狩市 伊藤 雍二  
故郷は遠くありてと人のいふ  
墓参もかなわぬ樺太はるか  
職終えて十数年過ぎてなお  
夢中に働く姿のありて  
功も名も縁なき人生ひたすらに  
頑固一筋生きて悔いなし  
室蘭市 渡部 忠雄  
中通り裸電球村まつり  
定番十八番踊る手拍子  
(中村 定子)  
セツや夜空は高く煌めける  
鵲の橋 昭雄  
(高橋 昭雄)  
青葉萌え木々は繁りて息吹く山  
里路はのどか涼風薫る  
(青木 薫)

編集部からのお願い  
一、投稿は、新聞発行月の前月末日までの受付といたします。  
二、作品には、短歌、俳句、川柳の区分を明確に記入してください。  
三、一般読者が読みにくい漢字には、必ずルビを付けていただくよう、お願いいたします。

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
社会福祉法人 北海道リハビリ  
障害者支援施設  
リハビリ・エイト  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・クリーナース  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・おおぞら  
障害者支援施設  
札幌ワークセンター  
障害福祉サービス事業  
セルブさっぽろ  
グループホーム  
エルフィンホーム  
児童自立援助ホーム  
陽だまり  
特定相談支援事業  
ポプルス  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人本部 北広島市西の里507番地1  
TEL(011)375-2111(代)

HOP  
ホップ障害者地域生活支援センター  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL 011-274-8162  
FAX 011-274-8162

クリーニングは光生舎  
光生舎 クリーナース  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルムライジング  
光生舎 ライト・スラザ  
光生舎 メディック・エルム  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スラザインザパロ  
光生舎 虹の里  
光生舎 虹の里デイサービスセンター  
光生舎 フーレピラウ  
ケアハウス 親愛の家  
介護施設 しらかば荘  
特別養護老人ホーム  
多機能事業所 光生舎ゆいまへるもみじ台  
○施設の利用を希望される方は  
お気軽にご相談下さい。  
連絡先 (社福)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
担当 厚生部

社会福祉法人  
かいせい  
障がい福祉サービス事業所  
ご注文承ります。  
・クッキー  
・シフォンケーキ  
・焼き菓子、パン  
・創作品  
・軽作業請負  
【法人本部】  
〒040-0071  
函館市追分町5-23-2  
TEL:0138-40-8989  
FAX:0138-40-7090